



### ✦ 目的

- ① 看護職員が当院の看護部理念に沿った看護観を確立する為に、専門職業人として必要な能力の獲得と向上を目指します。
- ② 看護・医療のニーズに見合った教育を実施し、看護の質の向上を図ります。
- ③ 医療チームの一員としての役割がとれるように、看護活動を支援し、併せて豊かな人間性と業務に対する満足感を高めます。

### ✦ 令和4年度 教育研修の企画内容

- ① 新規採用者研修：院内研修 入職時5日間

#### 「入職時の研修内容」

- ・看護部の理念・方針：講義
  - ・看護職としての心得：講義、グループワーク
  - ・安全対策：講義、演習（内服の誤薬）、グループワーク
  - ・院内感染：講義、演習（防護エプロン・マスクの着脱）
  - ・認知症の理解：講義
  - ・看護記録：講義、電子カルテの入力演習
  - ・看護技術演習：※配属先で動画や資料をもとに分かりやすく個別で指導します。
  - ・接遇について（院内研修…関連病院共催）
- ② 看護協会主催新規会員研修：院外 1日間
  - ③ 院内研究発表会：半日

### ✦ 新人教育体制

- ① 新人看護師1名に対し、2名以上の『実地指導者』を配置する。  
実地指導者は、クリニカルラダーⅡ以上かつ臨床経験4年目以上の看護師が担当する。  
役割：新人へ臨床実践に関する実地指導・評価を行う。
- ② 各部署の副師長が自部署の新人看護師の『教育担当者』となる。  
役割：現場での新人指導の運営を中心に行う。
- ③ 教育担当師長が『研修責任者』となる。  
役割：新人研修のプログラムを企画・運営する。『教育担当者』『実地指導者』に指導・助言を行う。



